



広報 8月 ひまわり

令和8年8月発行
栃木県小山警察署 野木交番
0280-56-1703

◆ 夏期における水難事故防止について ◆

～ 栃木県内の水難事故発生状況 ～



○ 令和7年中の水難事故発生状況

- ☆ 令和7年中は、11件14人（うち7人死亡）の水難事故が発生しました。
- ☆ 過去5年間の水難者47人のうち27人の方が亡くなっていることから、水難事故の特徴は、死に至る危険性が非常に高いところにあります。

○ 夏期における水難事故の特徴

- ☆ 夏の時期は水に親しむ機会が増えるため、県内では河川における魚とりや魚釣り水遊び中の事故が多発する傾向にあります。
- ☆ 河川は、上流で大雨が降ると、晴れている下流で急激に増水することがあります。積乱雲が見える、雷鳴が聞こえる場合などは、気象情報などを確認し、付近の天気や川の水位に注意しましょう。

～ 水難事故を防止するポイント ～

○ 悪天候時の早期帰宅

POINT！！

- ☆ 雨の影響で川は急激に増水します。
- ☆ 気象情報はや空の様子を確認し、早めの行動を心がけましょう。



○ ライフジャケットの着用

- ☆ もしもの時に命を守ってくれるのはライフジャケットです。
- ☆ 水辺で遊ぶ時は、必ず着用しましょう。

○ 子供から目を離さない

- ☆ 少し目を離した隙に事故が発生しています。子供から決して目を離さないでください。
- ☆ 普段から水辺で遊ぶ危険性について話をしておきましょう。



○ 飲酒後の水遊びは厳禁

- ☆ アルコールは、判断力、運動能力を低下させます。
- ☆ バーベキューなどで飲酒した状態で川や海に入るのは絶対に止めましょう。

栃木県警察防犯アプリ「とちぎポリス」

- 犯罪発生等マップ機能
- 不審者情報
- 動物の目撃状況
- 交通事故の発生

アプリをダウンロードできるよ！

